

『資源リサイクル・資源循環をすすめるまち』

1. 目指す姿

- ・循環型社会の構築
- ・Stop 地球温暖化

2. 指標

- ・ゴミリサイクル率 90%

3. 現状と課題

近年豊かになり、生活の向上は使用エネルギーの著しい増加を招いている。特にCO₂排泄においては生活関連の増加が著しい。家電機器、生活関連グッズがそこかしこに溢れており、その結果としてゴミだらけの街になっている。

地球温暖化の状況を見るとCO₂排出抑制は一刻の猶予も無いのが現状です。身近な自然環境を守る為に重要なことの1つがゴミ問題です。現状はほとんどのゴミを燃やしている。分別を徹底したゴミの減量、リサイクル、リユースが必須です。

大量消費と大量に捨てる社会から、ゴミの減量化、リサイクルを推進する循環型社会への転換を推進します。現在の分別収集でゴミは減りつつあり、資源ごみの分別の面で更に強化を図る必要があります。

4. 取組・役割分担

[市民の役割]

- ・ゴミを買わない。マイバックの利用
- ・ゴミ分別意識の高揚でゴミのリサイクル化
- ・物をだいにするライフスタイルの実践
- ・ポイ捨てなくしマナーアップでの美化推進

[市民、事業者、行政が協働で取組]

- ・商店はリサイクル出来る包装材料、方法に改良してゴミ減量化
- ・事業所系ゴミの排出抑制の推進
- ・分別収集の取組みの推進役になる。
- ・市場、商店で業務用生ゴミ処理機導入を促進する
- ・生ゴミ堆肥化とリサイクル堆肥の活用推進
- ・リユースの推進役になる。

[行政の役割]

- ・ ゴミ分別収集の実施によりリサイクルの徹底でゴミ減量化
- ・ 利用しやすいリユースシステムの構築
- ・ ポイ捨て禁止条例の制定
 合せて禁煙ゾーン(公共施設、公園等)も含めて
- ・ 家庭用生ゴミ処理機利用者への支援
- ・ 生ゴミ処理機を活用する市場、商店などのへの支援

5 . 個別案件に関する提言

(1) ゴミ処理・資源化施設の整備・運営

リサイクルセンターの管理運営 ストックヤードの運営
リサイクルひろばの検討

(2) ゴミ半減・資源化の推進

マイバックの利用 簡易包装などの推進
事業者ゴミの排出抑制の推進
生ゴミ処理機導入に支援で、生ゴミの堆肥化の促進
リサイクル堆肥の活用促進、JA や園芸店に配布依頼

(3) ごみ収集・資源回収の促進

商店会、市場、各種団体などと連携強化
資源回収団体、回収業者への奨励
ポイ捨てなくし美化の推進

6 . まちづくりの効果

ゴミ減量でクリーンセンターの処理量が減少してうまく行けば
設備増設、改修が避けられ財政支出の抑制につながる。